

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	西村 聖子
2. 研究課題名	当院における外来通院患者の転倒・転落の要因検討
3. 研究の目的・方法	目的: 外来通院患者における転倒・転落の要因を明らかにする 方法: インシデントレポート及びカルテからの調査研究(後ろ向き) 研究期間: 平成29年11月2日 ～平成30年2月 (遺伝子解析: 行わない)
4. 研究の対象となる方	平成27年4月～平成29年3月までに転倒・転落をされた外来通院の方
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(なし) 診療情報内容 インシデントレポートとカルテからデータを収集する。① インシデントレポートより インシデントレベル、性別、年齢、病名、主科、転倒した場所 転倒の状況、転倒後の患者の状態、家族の付き添いの有無、転倒時の家族の状態、歩行状態 ② カルテより 現病歴、既往歴、過去の転倒歴の有無、転倒時の患者の病状(転移の有無、疼痛の有無、浮腫・胸水・腹水の有無)転倒時の治療の有無(化学療法・放射線治療)、麻薬使用の有無(種類・量)、鎮痛剤の有無(種類・量)、向精神薬・睡眠導入薬使用の有無 種類)、内服薬数、転倒日(もしくは転倒日に一番近い日)の採血データ、入院中の転倒・転落アセスメントスコア、安静度、平成29年7月末日での患者の生死、死亡年月日、転院時の状況、転院先、

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX：(052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)

【H29.10.1改訂】